

議会だより

福島県中島村議会



幼稚園運動会より

◇第2回臨時会・人事構成	2～3
◇審議内容（27年度補正予算）	4
◇第3回定例会	5
◇決算審査意見・村長報告・行政報告・委員会報告	6～7
◇議会のうごき・編集後記	8

第2回 議会臨時会 議会の人事構成決定

平成27年9月13日執行の村議会議員一般選挙で当選した議員による初議会が、9月29日に開かれました。

議長選挙の結果、藤田利春議員(4期)が当選しました。また、副議長選挙の結果、木村秋夫議員(3期)が当選しました。

今臨時会は、会期を10月2日までの4日間とし、

議席の指定、各常任委員会委員の選任等が行われ、新しい議会の構成が決まりました。

また、村長から、条例の改正案2件、一般会計及び特別会計補正案3件、更に追加案件として人事に関する同意案2件の合計7議案が提出され、慎重に審議した結果、全議案原案のとおり可決されました。



議長 藤田利春



副議長 木村秋夫

正副議長あいさつ

議長 藤田利春
副議長 木村秋夫

去る9月29日の中島村第2回臨時会において、議員各位のご推挙により、中島村議会議長、副議長の重責を務めることになりました。身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しているところであります。私たちは、もとより微力ではありますが、公正公平を旨として、

議会が円滑に運営されるよう誠心誠意努力する所存であります。

多様化する住民ニーズに応え、中島村の発展と住民福祉向上をめざし、職責を全うする覚悟ですので、皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。





委員長
鈴木新平

産業建設 常任委員会



副委員長
小林均

産業建設常任委員会は、企画振興、建設の各課、農業委員会及び生活支援対策室に関する事務の調査、請願、陳情等の審査を行います。



委員
榎名康夫



委員
藤田利春



委員長
小室辰雄

総務教育 常任委員会



副委員長
木村秋夫

総務教育常任委員会は、総務、税務、住民生活、保健福祉の各課、会計室、選挙管理委員会、監査及び教育委員会に関する事務の調査、請願、陳情等の審査を行います。



委員
小室重克



委員
小松公雄

自河地方広域市町村圏

整備組合議会

議員
鈴木新平
議員
藤田利春

議会広報 編集委員会

議会広報編集委員会は、議会広報発行のための編集と調査研究を行います。

委員長
小室重克
副委員長
榎名康夫
委員
小林均
委員
小松公雄

議会運営 委員会

議会運営委員会は、議会会期の決定、議事日程、議案の取扱い等の協議を行います。

委員長
木村秋夫
副委員長
鈴木新平
委員
榎名康夫
委員
小室辰雄

一般会計補正予算歳入

・歳出の主な内容

2億1,428万3千円を追加し 総額34億4,694万3千円に	
歳入	
地方交付税	
○普通交付税	11,158万円
国庫支出金	
○総務費補助金	751万円
県支出金	
○環境衛生費補助金	8,000万円
村債	
○臨時財政対策債	514万円
歳出	
衛生費	
○除染対策委託料	8,000万円
農林水産業費	
○青年就農給付金	525万円
教育費	
○(仮称)児童館実施設計委託料	548万円
災害復旧費	
○農業施設災害復旧工事費	533万円
予備費	
○予備費	1億1,046万円

審議内容

◆議決された条例

◇中島村個人情報保護条例の一部を改正する条例

◇中島村手数料徴収条例の一部を改正する条例

両条例とも、10月5日から

施行されるマイナンバー法に基づき、所要の改正をするもの。

審議結果 原案可決



27年度補正予算

◆今回提出された各会計補正予算

◇一般会計補正予算(第2号)

既定予算額に2億1428万3千円を追加し、総額34億4694万3千円と定められました。

内容は、別表のとおりです。

審議結果 原案可決

◇国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

既定予算額に914万円を追加し、総額6億7669万2千円と定められました。

歳入は、繰越金に914万円を増額。

歳出は、国庫支出金償還金等に548万2千円、予備費に365万8千円を増額。

審議結果 原案可決

人事案件

◎同意した人事

◇中島村監査委員(識見)

・氏名 大澤洋次郎

・住所 中島村大字川原田

字中屋敷8番地

◇中島村監査委員(議会選出)

・氏名 小松公雄

・住所 中島村大字滑津

字背戸原13番地

※任期は平成27年10月3日から4年間です。

◇介護保険特別会計補正予算(第2号)
既定予算に747万9千円を追加し、総額を4億2855万8千円と定められました。
歳入は、繰越金を747万9千円増額。
歳出は、国庫支出金等過年度分償還金として747万9千円増額。

審議結果 原案可決

第3回議会定例会

平成27年第3回議会定例会は、8月27日から9月1日までの6日間の日程で開催されました。今定例会では、村長から、報告事項1件が報告され、平成26年度決算認定案8議案が提出され、慎重に審議した結果、全議案原案のとおり認定されました。

平成26年度一般会計決算内訳

(単位：万円)

	項 目	26年度決算額	25年度決算額	比較増減
歳入	村 税	50,336	47,706	2,630
	地方譲与税	2,539	2,669	-130
	地方消費税交付金	4,945	3,950	995
	地方交付税	123,330	127,184	-3,854
	分担金及び負担金	1,043	976	67
	使用料及び手数料	4,584	4,210	374
	国庫支出金	20,287	25,031	-4,744
	県支出金	77,593	79,079	-1,486
	財産収入	1,052	920	132
	寄 付 金	134	309	-175
	繰 入 金	31,645	16,642	15,003
	繰 越 金	19,228	20,035	-807
	諸 収 入	1,420	1,873	-453
	村 債	11,213	17,529	-6,316
	その他の収入	1,083	1,460	-377
		合 計	350,432	349,573
歳出	議 会 費	5,271	5,160	111
	総 務 費	47,957	40,781	7,176
	民 生 費	57,901	62,226	-4,325
	衛 生 費	74,009	63,163	10,846
	労 働 費	205	196	9
	農林水産業費	30,970	36,424	-5,454
	商 工 費	2,049	1,857	192
	土 木 費	11,833	24,948	-13,115
	消 防 費	14,701	20,144	-5,443
	教 育 費	41,859	28,076	13,783
	災害復旧費	4,360	5,098	-738
	公 債 費	19,460	24,172	-4,712
		合 計	310,575	312,245

※収支差引残額3億9,857万円のうち、1億7,500万円は基金へ繰入する。

平成26年度各会計別決算状況

(単位：万円)

	会 計 名	歳 入	歳 出	収支差引残額
一	般 会 計	350,432	310,575	39,857
特 別 会 計	国民健康保険	59,265	58,351	914
	簡易水道	14,707	14,320	387
	土地造成事業	4,494	60	4,434
	農業集落排水事業	24,967	24,538	429
	墓 地	393	27	366
	介護保険	38,180	35,138	3,042
	後期高齢者医療	3,673	3,651	22
	合 計	496,111	446,660	49,451

※金額は、千円以下を切り捨てて表示しています。

平成26年度の一般会計及び特別会計決算が、原案のとおり認定されました。

決算審査意見



大澤 洋次郎 監査委員

第3回定例会において、大澤洋次郎村代表監査委員より平成26年度一般会計及び特別会計の決算審査結果が報告されました。

◆審査の総括意見

原発事故からの風評被害払拭等を進める中、事務事業においては適正に執行されている。

なお、特筆すべき点については、以下のとおりであるので十分なる検討のうえ、対処改善されるよう望む。

① 各款項目節の予算及び歳入歳出額について

計数を予算書及び歳入歳出現計表並びに証券類に基づき、その内容を審査した結果は正

② 予算執行状況について

東日本震災からの復旧は着実に進んでいるが、消費税の引き上げ等により、消費回復は大都市圏より遅れている中において、合理的、計画的、効果的に執行されている。今後も、最少の経費で最大の効果を上げられるよう、なお一層努力されたい。

③ 村税等の滞納金及び不納欠損処分対策について

納税の啓蒙努力は見られるが、成果については僅かである。

昨年10月から、白河地方広域市町村圏整備組合内の滞納整理部門において、徴収事務が実施され、本村でも滞納整理事業を移管しているが、村としても未納者の現状を把握し、納税指導を強力に進めてもらいたい。

欠損処分については、26年度は実施しなかった。税の公平な負担の面からも、今後とも極力控えてもらいたい。

④ 主要事業について

各事業において、それぞれの期間及び設計書通りに完成

されている。

主要事業の除染事業に伴う仮置場造成工事、改善センター太陽光発電設備等導入工事、滑津小学校特別教室空調設備設置工事について、実際に現地を確認したが、特に問題はなかった。



除染物仮置場の現地を確認

⑤ 公有財産について

保有する財産については、適正に管理されているが今後とも財産の保全とともに、効果的な運用を望む。

改善センター関連施設（プール、テニスコート、洋式庭園等）については、今後の有効活用について検討をお願いする。

⑥ 基金運用について

条例に基づき適正に運用さ

れていると認められる。

村内の地域振興をより一層推進するため、新たに「地域振興基金」が創設された。国においても「地方創生」の名のもと、地方自治体独自の活性化を大いに期待しているところであり、この基金活用による有効な施策実現をお願いしたい。

⑦ その他

報酬等において、予算計上されているのに未執行であったものが散見された。

今後は補正予算で減額する等の措置を講じること。

村長報告

○健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき報告があり、指数については、前年同様財政の健全性を示しており、今後ともその維持に努める旨の報告がありました。

行政報告

村長より、第3回議会定例会にあたり、行政の執行状況

についての報告がありました。行事においては、6月20日に「ふくしまディスプレイネーションキャンペーン」プレD Cとして、本村が担当となり、新白河駅前にて農産物等を販売し、風評被害払拭に努めました。

7月5日は、第6回村消防団ポンプ操法競技大会が開催され、各分団とも、日頃の練習の成果を十分に発揮し、正確な動作と息の合った機械操作を披露しました。

7月26日には、「いきいきフェスタINなかじま2015」が開催され、今年も村内外から大勢の来場者を迎え、猛暑の中、大変な賑わいを見せました。

8月4日から8日まで、昨年に引き続き中学生のマレーシア海外派遣事業が実施され、15名の生徒と、私と役員含め総勢20名で、4泊5日にわた

り様々な交流を通じて、国際感覚を養いました。

イナナムセカンドリースクールでは、熱烈な歓迎を受け、生徒たちも大変感激していました。

この秋には、イナナムセカンドリースクールから先生と生徒4名程度を本村に招待し、更なる国際交流を深めていきたいと考えています。

工事関係では、繰越した地方創生事業として、8月11日に童里夢公園内の直売所改修工事を発注し、10月からの産直野菜販売をめざしています。住宅地等の除染事業につきましても、今年度は滑津(元村・岡ノ内)・松崎地区を除染予定で、7月14日に発注をしたところです。

公共施設関係の除染除却物の仮置場搬入につきましても、6月末に発注し、各施設から順調に搬出されています。

その他事務事業についても順調に進捗しておりますことを報告いたします。

委員会報告

議会運営委員会

委員長 木村 秋夫

委員 折笠 三吉

〃 小室 辰雄

〃 藤田 利春

議会運営委員会は、8月24日に委員会を開催し、第3回議会定例会の運営について協議しました。

・提出議案について

総務課長より、第3回議会定例会に提出予定案件の概要について説明を受け、今議会に審議することと決しました。

・会期及び日程について

会期は、8月27日より9月1日までの6日間としました。



◇交通安全・防犯パレード

9月24日吉子川小学校児童による交通安全・防犯パレードが実施されました。

当日は、吉子川小学校から輝ら里まで鼓笛パレードを実施し、村交通安全団体や防犯協会関係者とともに村議会議員も参加し、交通安全並びに防犯強化を呼びかけました。



パレードに参加した議会議員

◇町村議会議員研修会

10月22日に郡山市の「ビックパレットふくしま」において、福島県町村議会議員研修会が開催され、本村議会議員も参加しました。

研修内容は、東京大学大学院教授の金井利之氏による「人口減少社会の自治体議会」と題した講演がありました。

さらに日本大学法学部教授の岩井奉信氏による「今後の政局・政治展望」と題した時局講演がありました。



議員研修会での1コマ

◇議会広報編集委員会

議会広報編集委員会は、10月30日に委員会を開催し、議会だより11月号の編集業務を行いました。

(写真右より)

委員長 小室重克

委員 小松公雄

副委員長 椎名康夫

委員 小林 均



私たちが編集発行を担当します



議 会 の う ご き	月 日		事 項
	8月	6日	・ 棚倉矢吹線道路整備促進期成同盟会総会(矢吹町)
		7日	・ 広域市町村圏整備組合議会定例会(白河市)
		24日	・ 議会運営委員会
		27日~9月1日	・ 27年第3回定例会
	9月	5日	・ 市町村対抗軟式野球大会激励会
		6日	・ 県南総合防災訓練(泉崎村)
		13日	・ 村議会議員一般選挙投票日
		14日	・ 村議会議員当選証書付与式
		24日	・ 交通安全防犯パレード
		26日	・ 幼稚園運動会
		29日~10月2日	・ 27年第2回臨時会
		9月30日	・ 27年度村敬老会
	10月	4日	・ 市町村対抗ソフトボール大会激励会
		18日	・ 消防団秋季検閲
		22日	・ 町村議会議員研修会(郡山市)
		23日	・ イナナムセカンダリースクール生徒来村に伴う歓迎会
		24日	・ ききょう祭(中学校)
		25日	・ なかじまの里スポーツフェスティバル
		26日	・ 西白河地方市町村戦没者追悼式(白河市)
	30日	・ 議会広報編集委員会	
	31日	・ 学習発表会(滑津小)	
		・ あやめ発表会(吉子川小)	

編集後記

10月15日、なかじま産直館「KIRASSHE」がオープンしました。地産地消や生産者の所得向上、地域活性化が図られるよう期待します。

10月17日、松崎の小針マチ子さんから電話があり「孫の大学が、箱根駅伝に初出場することが決定した。」とのこと。昨年、学連選抜で出場した、村始まって以来の箱根駅伝ランナーです。6人兄弟の末っ子、中学時代から足のバネは目を見張るものがありました。が、ふくしま駅伝で培った不屈の精神と、家族ぐるみでの応援が大きな力になっていると思っています。

東京国際大学 小針旭人選手、箱根駅伝出場おめでとう。村民一丸となって応援します。広報編集委員 小室 重克

